東京外国語大学国際日本研究センター対照日本語部門主催

『外国語と日本語との対照言語学的研究』

第 37 回 研究会

テーマ「ダイクシス」

2022 年 12 月 10 日 (土) 14:00 ～ 17:50

ZOOM にて≪一般公開、お申し込み必要≫

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆ **PROGRAM** ☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

14:00 ～ 15:00

発表：**岩崎 加奈絵** 氏

（東京外国語大学アジア･アフリカ言語文化研究所 日本学術振興会特別研究員（PD）：ハワイ語）

ハワイ語の空間ダイクシス（仮）

15:10 ～ 16:10

発表：**安達 真弓** 氏（東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所助教：言語学）

ダイクシス表現としてのベトナム語指示詞：空間・時間・人称・談話

16:20 ～ 17:50

講演：**澤田 淳** 氏（青山学院大学教授：語用論、文法論）

日本語ダイクシスの歴史―直示動詞、敬語、指示詞を中心に―

敬語、授受表現、指示詞などの研究は文法史においても厚みを有するが、日本語文法史研究の中で、ダイクシスが研究分野の１つとして取り上げられるようになったのは、比較的最近のことである。本講演では、現代語の授与動詞「やる／くれる」、移動動詞「行く／来る」、敬語、指示詞などのダイクシス表現（の運用）に見られる視点制約・人称的性質が、歴史的展開の中で変化・確立してきたことを論じる。

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆